



福岡空港	地下鉄(約19分) 福岡空港	博多	天神	徒歩(約15分) 西新(1番出口)
博多駅	西鉄バス(都市高速経由で約25分) 博多バスターミナル5・6番のりば	博多	博物館北口	徒歩(約5分) 博物館北口
西鉄福岡(天神)駅	西鉄バス(都市高速経由で約20分) 天神高速バスターミナル1Aのりば	天神	博物館南口	徒歩(約5分)
西新駅	西鉄バス(10~15分) 西新駅	西新	福岡タワー	徒歩(約5分)
福岡インター	九州自動車道 粕屋ランプ(約15分)	粕屋	百道ランプ(約3分)	
太宰府インター	九州自動車道 水城ランプ(約20分)	水城		
拾六町インター	西九州自動車道 福重・石丸ランプ(約10分)	福重		

展示室案内

常設展示室	「FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと」をテーマとし、福岡の歴史と人びとの暮らしを紹介しています。
企画展示室	歴史や文化に関するさまざまなテーマを設け、博物館収蔵資料や館外の文化財を展示します。4室あり、2か月程度で内容が替わります。
特別展示室	日本や世界各地の歴史や文化に関する多種多様なテーマの展覧会を開催します。
体験学習室 みたいけんラボ	アジア各地、九州のおもちゃや楽器、衣服、生活の道具などがあります。自由に手にとることができます。

利用案内

開館時間	午前9時30分～午後5時30分まで(入館は午後5時まで) ※7月22日から8月26日の金・土・日および山の日 並びに8月13日から15日は午後8時まで開館(入館は午後7時30分まで)
休館日	月曜日(月曜日が祝休日の場合は開館し、翌平日に休館) ※8月13日から15日は開館 ※年末年始の休館日は12月28日から1月4日まで

常設展・企画展観覧料(共通) ※文化の日(11月3日)は常設展・企画展を無料でご覧いただけます。	
区分	個人 20人以上の団体
一般	200円 1人につき150円
高・大生	150円 1人につき100円

	10月	11月	12月	年末年始休館日	2027年1月	2月	3月
特別展示室							
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと						
企画展示室 1	黒田家の名宝 4 第Ⅰ期 ~10.18(日)	10.20(火)	黒田家の名宝 4 第Ⅱ期	12.27(日)	1.5(火)	黒田家名宝展 4 第Ⅲ期	2.28(日) 3.2(火) 黒田家名宝展 4 第Ⅳ期 4.25(日)
企画展示室 2	改修工事のため休室します						
企画展示室 3							
企画展示室 4	大瀧流灌頂と「大燈籠絵」 ~10.18(日)	10.20(火)	古文書と記録で見る福岡藩政史 8	1.11(月)	1.13(水)	館蔵考古資料展 4.18(日)	

夏季～冬季の企画展のご案内

企画展示室 1 6.18(木)～8.16(日)

博多祇園山笠展 25

毎年7月1日に始まる榎田神社の祭礼、博多祇園山笠。現代と同様に江戸時代も山笠が博多の町々を巡りました。そんな江戸時代の山笠の様子を、博物館が所蔵する関係資料から紹介します。

企画展示室 4 6.18(木)～8.16(日)

戦争とわたしたちの暮らし 35

昭和20年6月19日深夜から翌日未明にかけて、アメリカ軍の長距離爆撃機 B-29 の大編隊が福岡市に飛来し、大量の焼夷弾を投下しました。この「福岡大空襲」によって、市の中心部は焼け野原になりました。35回目となる今回の展示では、昭和の戦争の時代の「防空」を啓発するポスター「防空図解」を紹介します。



防空図解

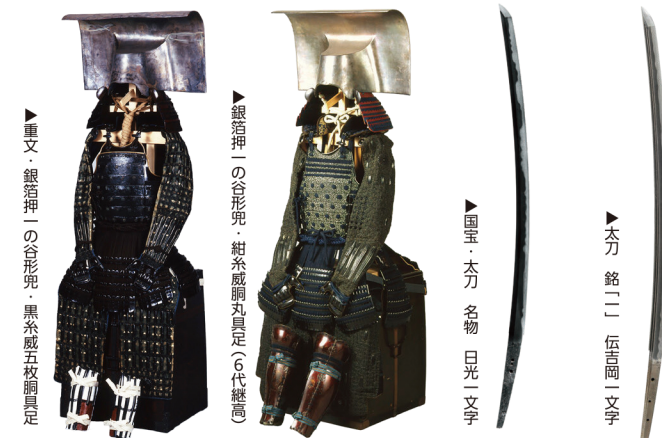
企画展示室 1 8.18(火)～4.25(日)

黒田家の名宝 4

福岡市博物館の重要なコレクションの一つに、旧福岡藩主黒田家に伝来した黒田家資料があります。藩祖・黒田孝高(官兵衛・如水)、初代藩主・長政に始まり12代長知にいたる、歴代藩主ゆかりの重宝です。本展では、黒田家の名宝のなかから歴代藩主の刀剣・甲冑・書跡・絵画・古文書等を順次紹介していきます。

※会期中、展示資料の保護のため、下記の予定で展示替えを行います。

- 第Ⅰ期展示: 8/18(火)～10/18(日)
- 第Ⅱ期展示: 10/20(火)～12/27(日)
- 第Ⅲ期展示: 1/5(火)～2/28(日)
- 第Ⅳ期展示: 3/2(火)～4/25(日)



重文・銀箔押一の谷形兜・黒糸威五枚胸甲具足

銀箔押一の谷形兜・紺糸威胸丸具足(6代継高)

国宝・太刀 名物 日光一文字

太刀 銘二伝吉岡一文字

企画展示室 4 8.18(火)～10.18(日)

福岡市無形民俗文化財・福岡県有形民俗文化財追加指定記念 大瀧流灌頂と「大燈籠絵」

令和8年3月、「大瀧流灌頂」が福岡市無形民俗文化財に、この行事で大浜地区の通りに飾られてきた巨大な灯籠「大燈籠」に描かれた「大燈籠絵」22点が福岡県有形民俗文化財に追加指定されました。本展は、指定を記念して、行事の内容や「大燈籠絵」について紹介します。(会期中展示替えあり)

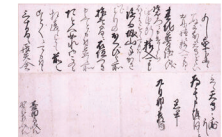


福岡県有形民俗文化財・大燈籠絵「大徳寺焼香之図」/大瀧流灌頂継承保存会蔵

企画展示室 4 10.20(火)～1.11(月)

古文書と記録で見る福岡藩政史 8

館蔵の古文書や記録を通して福岡藩の歴史や文化について紹介するシリーズの8回目。今回は、黒田家が筑前国に入った当初の築城や城下町の建設などについて紹介します。



黒田長政書状

企画展示室 4 1.13(水)～4.18(日)

館蔵考古資料展

福岡市博物館は、これまで、福岡市に関連する遺跡から発見され、現代まで大切に伝えられてきた考古資料を数多く収集してきました。今回は、これらのなかから選りすぐりの品々を紹介します。



三角縁神獣鏡

外縁付袋蓋模文銅鐘

イベントのご案内

福岡ミュージアムウィーク 2026 5.16(土)～5.24(日)
5月18日の「国際博物館の日」にあわせて開催する、福岡市内のミュージアムをお得に楽しむ9日間。期間中、福岡市博物館の常設展示室・企画展示室の観覧料が無料になります。*イベントの詳細はホームページ等でお知らせします。

トワイライトミュージアム 7.24(金)～8.23(日)
期間中の金・土・日と8月11日(火・祝)・13日(木)は午後8時まで開館時間を延長します。(入館は、午後7時30分まで)

常設展ギャラリートーク
毎月第3土曜日に、常設展示室内にて、学芸員が展示資料について解説します。事前予約不要、参加費無料です(常設展示室の観覧料は必要です)。*詳細はホームページ・SNS等でお知らせします。

国宝 金印「漢委奴国王」
年に8回開催予定。常設展示室に常時展示している国宝の金印について解説します。
テーマでめぐる常設展
年に4回開催予定。広報誌「Facata」でとりあげた資料を中心に、展示室を案内します。

みんなのミュージアム
金印のレプリカをつかった封泥体験などのイベントを開催します。
*詳細はホームページ等でお知らせします。